

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 ひと・まち・あーと	代表者名	畑本康介
事業名	<基本事業> 西播磨ソーシャルサポートセンター事業 <企画立案事業> 西播磨ソーシャルミーツ事業		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
27年4月29日	出る杭大会の開催（スタッフ参加）
27年5月9日	クラウドファンディングセミナーの開催
27年5月18日	情報交換サロンの開催
27年6月10日	クラウドファンディングセミナーの開催
27年6月27日	出る杭交流会の開催
27年7月2日	情報交換サロンの開催
27年7月11日	ミニ勉強会「地域住民が歓迎する地域活性化」 講師：小林（地場商品とアート）
27年8月18日	クラウドファンディング相談会&情報交換サロン
27年9月4日	ミニ勉強会「地域住民が歓迎する地域活性化」 講師：盛田（歴史と文化を生かす取組）
27年9月23日	クラウドファンディング相談会&情報交換サロン
27年10月19日	クラウドファンディング相談会&情報交換サロン
27年11月25日	クラウドファンディング相談会&情報交換サロン
27年12月12日	ミニ勉強会「地域住民が歓迎する地域活性化」 講師：紙上（コミュニティスペース）
28年1月16日	クラウドファンディング相談会&情報交換サロン
28年2月10日	クラウドファンディング相談会&情報交換サロン
28年2月27日	ミニ勉強会「地域住民が歓迎する地域活性化」 講師：臼井（食文化と農業）
28年3月19日	講演会&交流会「地域の空家は地域活性化の起爆剤」 講師：柿沢・庄司

効果と成果

たつの市や相生市といった行政と包括的な提携関係を構築したことにより、連携機関からの紹介が増え、相談件数が増加傾向にある。また、行政との連携関係を構築することで、民間金融機関や企業や大学との連携関係の構築が容易になってきており、28年度以降はさらに連携関係を強化する。これにより、より実践的かつ機動的なNPO支援体制が組める。また、「地域住民が歓迎する地域活性化」とポイントを絞って集めることで、より濃密な議論につながってきており、具体的なプロジェクトが随時、スタートできている。テーマ設定が功を奏したのか移住者相談なども増えているが、これらの相談の半数はソーシャルビジネスに関するものも含まれているので、より効率的・多角的に相談を受ける仕組みが整備されている。今後は、これらの連携網をより一層強化し、たつの・相生以外の西播磨各地に活動を拡大していく必要がある。

収支決算書

《基本事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	17,563
合 計	517,563

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	422,000	422,000
	印刷費	20,000	20,000
	旅費	4,900	4,900
	小 計	446,900	446,900
間接経費(一般管理費)		70,663	53,100
合 計		517,563	500,000

《企画立案事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	300,000
自己資金	15,478
合 計	315,478

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接 経 費	人件費	145,200	145,200
	講師謝金	40,000	40,000
	会場費	8,000	8,000
	通信費	7,626	7,626
	印刷費	20,000	20,000
	旅費	7,770	7,770
	小 計	228,596	228,596
間接経費(一般管理費)		86,882	71,404
合 計		315,478	300,000